

令和7年8月6日

横浜市長 山中 竹春 様

横浜市生活自立支援施設
指定管理者選定評価委員会
委員長 阪東 美智子

横浜市生活自立支援施設指定候補者の選定結果について（報告）

標記の件につきまして、令和7年7月22日に第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定委員会で審査を行った結果、以下のとおり指定候補者を選定しましたので、報告いたします。

- 1 横浜市生活自立支援施設指定候補者
候補者名：社会福祉法人神奈川県匡済会
代 表 者：理事長 三上 章彦
所 在 地：横浜市泉区和泉町 6181-2
- 2 選定結果報告書
別添のとおり

横浜市生活自立支援施設 指定候補者選定結果報告書

横浜市生活自立支援施設の指定管理者の選定にあたり、横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会は、応募団体から提出された提案書類の審査及びヒアリングを行いました。

このたび、審査が終了し、指定候補者を決定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会

委 員 氏 名	備 考
阪東 美智子 委員長	国立保健医療科学院 建築・施設管理研究部 上席主任研究官
加藤 靖 委員	NPO 法人 市民の会寿アルク 本牧荘 施設長
丹羽 多佳子 委員	横浜市不老町地域ケアプラザ 地域包括支援センター 主任介護支援専門員
林 州子 委員	済生会横浜市東部病院 療養福祉相談室 医療ソーシャルワーカー
森 哲哉 委員	公認会計士

2 選定経過

年 月 日	経 過
令和6年12月24日(火)	第1回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定委員会を開催 議題1：委員会の公開・非公開について 議題2：選定スケジュールについて 議題3：公募要項及び選定評価基準について
令和7年2月25日(月) ～4月21日(月)	横浜市生活自立支援施設指定管理者公募要項配付
令和7年4月21日(月) ～4月25日(金)	横浜市生活自立支援施設指定管理者応募受付
令和7年7月22日(火)	第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定委員会を開催 議題：指定候補者の選定

3 応募団体

1 団体のみ

候補者名：社会福祉法人神奈川県匡済会

代 表 者：理事長 三上 章彦

所 在 地：横浜市泉区和泉町 6181-2

4 審査結果

横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会において、厳正な審査を行った結果、社会福祉法人神奈川県匡済会は横浜市生活自立支援施設の管理・運営を安定して継続できると判断し、指定候補者として選定した。

5 審査得点

団体名	合計得点	得点率
社会福祉法人 神奈川県匡済会	1,132 点 (1,400 点満点)	80.9%

6 審査総評

団体名	総評
社会福祉法人 神奈川県匡済会	<ul style="list-style-type: none">● 法人は多様な事業を展開しており、他施設や地域との連携も見られ事業実施団体として評価でき、実績ベースでも事業所の努力が伝わってくる。● 前回の第三者評価委員会の指摘事項に対して、細やかな改善が見られた点は評価できる。● 人件費の増加を見込んだ予算編成は、職員の処遇改善を意識したものであり、好ましい。一方、職員が相談しやすい体制が整っているか不明確であり、ストレスの多い職場環境において職員のケアが重要である。職員が安心して継続して働ける環境づくりに、さらに尽力してほしい。● 定員割れが続く中で、事業の効率化や適正化を図る必要がある。● 施設の老朽化や利用者ニーズの変化に対応するため、個室化を含む改修の必要性があり、行政による支援の検討が望まれる。● 寿町が福祉ニーズの高い街に変遷し、事業展開の過渡期にあるとの認識のもと、地域に開かれた施設運営や、対応できていない課題等新しい分野への取り組みが求められる。 <p>提案された新規事業の実現や新理事長による改革の推進に期待する。</p>